



第27号
国立市北2-4-28
能味寿哉 75-7110

中央大学学員会国立支部

前支部長 (国立白門会名誉会長)

故村田 巨 先輩を偲んで

支部長 能味 寿哉



村田先輩が亡くなられたのは三月二十三日午前のこと。その日は平年より気温も高くおだやかな晴天だった。昨秋から八王子の病院にご入院加療中であつたのは存じ上げていたが、お見舞いは操子夫人のご意向もあって遠慮申し上げていた。脳梗塞という難しい病氣であつた。あれだけご自分の病氣については研究もされ、高名な先生方を主治医とされてきたのに、やはり薬石効なくというのだろうか、七十八歳でこの世界になつたのは実に残念な思いにかられた。

同窓の我々には思いやりのある優しい先輩であつた。若い人たちの談笑をよく好まれた。(ぶらんこ小路)入口に近いバー・レッドトップの止まり木で、二、三回水割りをやられた折も、関君や風間君ほかの若いメンバーと一緒に、我が中大の駿河台に在りし日の思い出を語っておられた。戦時中、昭南市といわれたシンガポールにある陸軍病院の主計将校を務められ、多々ご苦労されたが又ある意味では充実した日々を送られたお話を伺うこともあつた。特に終戦後、無人島に移され大変な食糧難を味わう羽目になる中で、野菜などの現地栽培を率先手がけられたり、連合軍に掛け合つて肉類を配給させることに成功したりで、村田主計中尉の活躍は本当に陸軍病院の患者にとつて大きな救いであつたようだ。

三月二十五日、葬儀の日、私は中央大学学員会国立支部を代表して弔辞を上げさせて頂いた。前日、その草稿を読んだが、懐かしい村田先輩の面影を脳裏に甦らせていた。タバコがお好きでよく喫煙されていたが、私が海外旅行で手に入れた珍しい北欧のタバコをお土産に差し上げたりすると、とても喜んで下さつた。お酒も適当にたしなまれた。晩酌を一人静かに好まれたがお付き合いはよくして、会長席にお酌に見える若い仲間の杯を快く受けておられ、話もはずんでいた。話題の豊富な方だった。

国立市の長い革新市政が終わり、ニューウエーブが寄せられる選挙戦では一時、国立市長候補にも擬せられ、その実現が各界から期待されたこともあつたやうで、その内輪話を洩れ伺う折もあつた。

先年、銀座の名鉄メルサの中に天ぷら屋の「天松」で市橋千鶴子先生ほかの有志とお招きにあずかつた。ご自分が役員を勤める(株)竹本油脂の胡麻油を自慢され、この店の天ぷらは竹本のを使っているから日本一だよと目を細めておられたことも忘れがたい思い出の一つである。

村田先輩は母校のために随分力を入られた。百周年記念事業の募金も大きい成果をあげられ、学員会幹事としても良く発言され、有益な示唆は注目をあびた。葬儀の日、中央大学高木総長や学員会堂野会長からの弔電、生花などご厚志を賜り、又八王子支部関支部長から弔辞をいただいたことは村田さんご自身もさだめしご満足されたに違いないと私は思っている。

私は弔辞の結びに、昨日(三月二十四日)東京は全国にさきがけて開花宣言がありました。わが町、国立の大学通りのサクラもじき咲きほころびることでしょう。村田先輩、どうかゆっくり天上から国立の街を彩るお花見をなさつて下さい。と申し上げたが、心なしか今年のサクラは寂しげに見えた。

村田前支部長の御霊は今静かに西多摩摩霊園の一角(A33右へ、西1313)に静まらる。丘陵地の日当たりの良い墓所は早くから求めておられたとか、村田先輩らしい人生の終焉に対しての周到な準備に、改めて敬愛の思いを禁じ得ない。

福蔵院温堂慧良居士霊位 合掌

平成五年度
弘輪△△ 開催のご案内
左記により第十六回定時
総会を開催いたします。

日時 六月二十日(日)
午後四時三十分

会場 せきやホール
懇親会費 四千元
別添案内函をご参照。
同封ハガキを六月十五日迄にご返送下さい

平成5年度国立白門会予算案
自 平成 5年 4月 1日
至 平成 6年 3月31日

平成4年度国立白門会決算書
自 平成 4年 4月 1日
至 平成 5年 3月31日

科目	摘要	金額
年会費	3000×100名	300,000
収 入		
学員会交付金	15000×2名	30,000
総会会費	4000×30名	120,000
寄付	新津附の地	100,000
特別収入	バザー等	100,000
前年度繰越金		31,721
合 計		681,721
支 出		
印刷費	ニュース・銀簿	200,000
通信費	会員連絡他	70,000
会議費	役員会他	20,000
総会費		150,000
交際費	祝金他	100,000
事務用品費		20,000
親睦行事費	会費不足補助	50,000
雑費		30,000
予備費		41,721
合 計		681,721

収入の部			支出の部		
科目	決算	予 算	科目	決 算	予 算
年会費	223,000	300,000	印刷費	223,765	260,000
学員会交付金	0	30,000	通信費	67,499	60,000
総会会費	112,000	120,000	会議費	17,450	20,000
寄付・祝金	87,000	120,000	総会費	115,308	200,000
親睦行事会費	176,000	0	交際費	135,300	60,000
特別収入	100,936	50,000	事務用品費	12,591	5,000
預金利息	673	0	親睦行事費	183,730	50,000
前年度繰越金	118,561	118,561	雑費	30,815	20,000
			予備費	0	63,561
			次年度繰越金	31,712	0
合 計	818,170	738,561	合 計	818,170	738,561

平成 5年 5月15日

会 計 高橋 雅幸 ㊟
会計監事 穴戸 勇之 ㊟

平成5年度活動予定

- 厚生部
- *親睦旅行会 7月下旬
 - *納涼会 8月下旬
 - *ゴルフ会 10月上旬
 - *新年会 1月22日(土)
- 事業部
- *4月4日 さくらフェスティバル参加(済)
 - *11月3日 国立市民祭り参加
 - *11月14日 学術講演会 午後2時 中央公民館
- 組織部
- *会員名簿の更新発行
- 広報部
- *国立白門会ニュース27号・28号の発行

平成4年度活動報告

- 厚生部
- *6月13日 上州路周遊 水沢観音～伊香保温泉
 - *7月19～20日 箱根強羅温泉一泊旅行 同日ゴルフ会
 - *10月10日 くにたちウオーキングに参加
 - *11月29日 多摩川にてバーベキュー
 - *1月23日 新年会(せきやホール)
- 事業部
- *4月5日 さくらフェスティバル 参加準備するも雨天中止
 - *11月3日 国立市民祭り参加(バザー・進学相談)
- 組織部
- *学員の把握・会員名簿の補充
- 広報部
- *国立白門会ニュース25号・26号の発行

情報コーナー

◎国立市政に活躍する会員議員の皆さん
風間 健氏 議会運営委員会委員長就任
青木 健氏 文教委員会 副委員長就任
ますますのご活躍を期待いたします。

◎谷 清氏(前国立市長)秋川市の綜藝舎にて・
[篆刻(ていり)] 展覧会を開催

- こじんまりとしたギャラリーには我が支部の顧問でもある氏の作品がところ狭しとならべられ味わいの深い展覧会でした。
5月22日 午後6:30より開催されましたオープニングパーティには国立市より小沢衆議院議員、佐伯市長をはじめ、各界の方々が多数出席し、盛会でした。

【訃報】

村上寿夫氏(国立支部会員=昭和33年卒)弁護士
平成 5年 1月12日死去されました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

[新会員]

宮国恵次(46法) 国立市東2-6-33 TEL 72-6341

[教育・研究振興資金寄付状況] 5年 3月31日現在

目標 22億円 実績 7億5800万円
国立支部実績 61万円

会費納入のお願い

年会費は白門会ニュースや名簿作成また近隣支部との交流などの財源です。総会会場または振替用紙で納入願います 年会費 3000円